

SDGs15番推進宣言！薬草のまち、薬狩発祥の“宇陀”を全国に広める！

「福角兄弟/令和5年度新たなビジョン」の発表

～2025年までに1haの耕作放棄地を開墾する！～

 <p>15 陸の豊かさも 守ろう</p>	<p>株式会社福角兄弟農園</p> <p>＜ビジョン＞</p> <p>「兄弟で農を業にする」</p> <p>＜行動目標＞</p> <p>2025年までに1haの耕作放棄地 を開墾する！</p> <p>①”機能性”の高い紫菊芋の導入 ②紫菊芋を使った加工品の商品開発</p>
---	--

奈良県宇陀市で平成10年から脱サラして農業を営んでいる株式会社福角兄弟農園(長男:福角 毅 ふくすみ たけし)と申します。当圃場は標高400m前後の奈良県の東部、中山間地域にある宇陀市の近鉄榛原駅から車で約10分の場所でハウス60棟をつかい、主にミズナ・小松菜等の生産販売をしております。

令和2年の春から生活習慣病が気になり始めた方、健康を食から見直そうとされる方に向けて紫菊芋を生産販売し、周年で食べていただけるよう紫菊芋パウダーの販売を本年4月から本格的に販売をいたします。宇陀市は耕作放棄地が沢山あり、その活用に苦慮しています。そこで、私達、兄弟で地域、宇陀市、直売所と連携し耕作放棄地の解消を目指すべく、この度、紫菊芋を中心に機能性のある付加価値の高い野菜を栽培すべくSDGsに取り組むことになりましたので、本日は発表をさせていただきます。

つきましては、ぜひ、貴番組・貴紙にて取材の程、宜しくお願いします。

1.【コンセプト】 「 価値 」×「 商品 」

詳細⇒様々な機能性を持つ野菜の開発（現在は、ミズナ、コマツナ、紫菊芋を生産しております）ただいま『紫菊芋キムチ』『紫菊芋とゆずのなます』『紫菊芋茶』の商品開発が進み、4月下旬から販売開始いたします。



<ミズナ>



<コマツナ>



<紫菊芋>

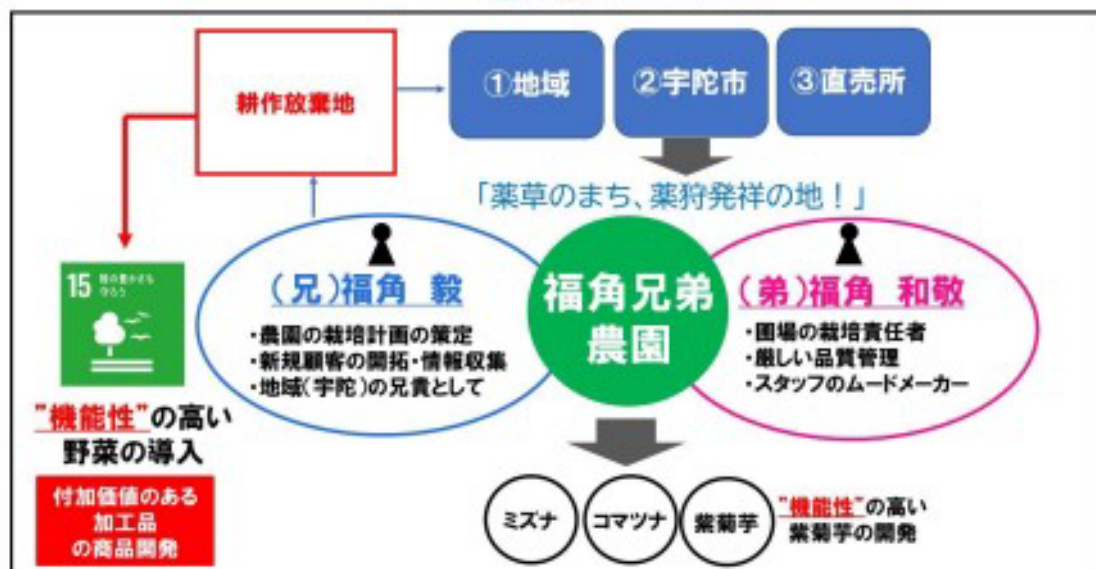


2.【強み】「兄弟で農園を経営」（農園を立ち上げるまでの経緯）

詳細⇒ 僕の前職は、飲食業で、弟は歯科技工士でした。飲食業で効率化を学び、非効率な農業に効率化を導入することで、農業ではなくて、『農で業』ができるのではないか？と思い農業の道に入りました。弟は夜遅くまでの仕事だったので、何か面白そうなことをはじめる兄貴にそそのかされた形で、農業を一緒にすることになりました。

3. 【リリースのポイント】SDGs 15番への取組み

ビジョン「**農を業にする！！**」



4. 【今後の目標・夢】

日本書紀にも宇陀市は日本最初の薬猟（くすりがり）の記録があり、皆さんもご存じの大手製薬企業の創業者を輩出しています。その薬草づくりに適した伝統文化のある宇陀市から、紫菊芋を中心とした機能性の高い野菜を導入し、付加価値のある加工品の商品を地域のみなさま・協力してくださる方がたと共に開発していきたいと考えております。地域に必要とされ頼りになる宇陀の兄貴として、兄弟で地域の活性化に取り組んでいきたいと思っております！

<以下、参考資料>



長男（正面左）：福角 毅 ふくすみたけし

次男（正面右）：福角 和敬 ふくすみかずたか

1997年 兵庫県川西市で1年間住み込みで葉物野菜を研修。

1998年 歯科技工士だった次男・和敬と地元宇陀市榛原で農業を始める。

2016年 法人化に伴い『福角兄弟農園』に

2019年 薬草のまち宇陀市から何か地域の特産となれるものを！と機能性の高い紫菊芋栽培に着手

資格等：兄≪奈良県指導農業士・奈良県認定エコファーマ・食生活アドバイザーFLA・食品衛生責任者・宇陀市有機農業促進協議会会長・農業技術者検定3級≫
弟≪食生活アドバイザーFLA・農業技術者検定3級≫

<資料に関してのお問合せ先>

株式会社 福角兄弟農園 広報担当：福角 毅 ふくすみたけし

電話：0745-97-9770（携帯 080-1491-0802）

FAX：0745-9771

E-Mail：mizunaya@gmail.com

HP アドレス：fukusumi.com

住所 〒 奈良県宇陀市榛原比布 1313